

# 災害をテーマに 枚方宿鍵屋資料館など 4館で合同企画展

▲四條畷市の四條畷神社境内の「大橋房太郎君紀功碑」と「治水翁碑」

10月9日(水)～12月8日(日)まで、枚方宿鍵屋資料館・門真市立歴史資料館・淀川資料館・鴻池新田会所の4館で「災害と地域の人々」のテーマで合同企画展を開催する。



枚方宿鍵屋資料館では、淀川流域の近代治水事業に貢献した「淀川の治水翁」大橋房太郎に関する展示を行う。門真市立歴史資料館では「災害を記す」大橋房太郎はもとと東京で法律家が目指していたが、約27万人が被災した明治18年淀川大洪水をきっかけに治水工事への取り組みを決意。36

年間改修工事に尽力し、その功績から「淀川の治水翁」と呼ばれた。

## ■枚方宿鍵屋資料館での講座

①10月16日(水)

「淀川3万年の生いたち」

講師：鴻池新田会所学芸員・別所秀高氏

②11月25日(月)「逃げまどう人々」

大坂夏の陣凶屏風に描かれた民衆」

講師：元大阪城天守閣館長・中村博司氏

時間：①②とも午後2時～3時30分

参加費：一般500円、小・中学生

400円(先着各80人)

申込開始：①10月2日(水)

②11月1日(金)

## ■史跡めぐり

「淀川流域に残る史跡を訪ね、洪水と治水について考える」

佛教大学名誉教授・渡邊忠司氏と淀川

資料館スタッフの案内で、JR桜宮駅から毛馬閘門までの淀川流域に残る史跡を巡る。

日時：10月31日(木) 午後1時～4時30分、JR桜宮駅西口に現地集合。動きやすい服装・靴着用。飲み物・タオル等持参。参加費：500円(先着20人)

申込開始：10月3日(木)

## ■史跡めぐり

「鴻池新田周辺の堤と洪水跡をたどる」  
鴻池新田会所学芸員の案内でJR徳庵駅から鴻池新田会所付近の史跡を巡る。

日時：11月20日(水) 13時～16時(小雨決行予定) JR徳庵駅改札口に現地集合。動きやすい服装・靴着用。飲み物・タオル等持参。

参加費：大人500円、小・中学生

400円(先着20人)

申込開始：11月1日(金)

※講座、史跡巡りの申し込みは

☎072-843-5128

枚方宿鍵屋資料館(担当・片山)まで。